

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	給水装置工事主任技術者国家試験費	事業開始年度	平成9年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	水道課	水道課 粕谷 明博		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第25条の5第1項	関係する計画、通知等	「水道法の一部改正による給水装置工事業者の指定制度等について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>規制緩和の方針に沿った平成8年の水道法改正により指定工事店制度が見直され、給水装置工事主任技術者の国家試験が創設された。本事業は、給水装置工事主任技術者の国家試験の合格者への免状の交付及び免状交付者に係る情報の記録等を実施することを目的とする。</p> <p>(給水装置工事主任技術者免状) 第25条の5 給水装置工事主任技術者免状は、給水装置工事主任技術者試験に合格した者に対し、厚生労働大臣が交付する。</p>					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	免状の交付及び免状交付者情報の記録					
実施状況	<p>新規免状交付者: 平成19年度 7,123件 平成20年度 5,842件 平成21年度 4,584件 (免状交付者合計:259,000人)</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3	3	3	3	2
	執行額	2	3	1		
	執行率	66.7	100.0	33.3		
	総事業費(執行ベース)	2	3	1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できている。				
	見直しの余地	本事業は、給水装置工事主任技術者の国家資格によって規制を全国統一のものとし、水道事業者の活動を円滑にする等、水道の給水装置工事の規制緩和に資する事業であり、試験を維持するために必要不可欠な事業である。				
予算・監視の効率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>給水装置工事主任技術者国家試験費については、水道法に基づく必要な事業であるが、予算効率化の観点から、実績の執行率を踏まえて予算縮減を図ること。</p>					
補記						

厚生労働省 1百万円

給水装置工事主任技術者の国家試験
の合格者への免状の交付
国家試験の監督業務



【一般競争入札】

A. 日本情報産業(株) 1百万円

給水装置工事主任技術者の国家試験
の合格者への免状の交付及び免状交
付者に係る情報の記録

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 日本情報産業(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
電算処理費等	基本処理、変動、漢字プリント料等	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0